

コミュニケーションが苦手な方も避難されています

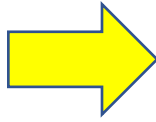


困りごと

変化が苦手



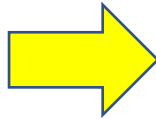
- ・見通しが立たないことに強い不安を感じます。
- ・急な予定の変更が苦手です。



感覚過敏・鈍麻



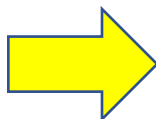
- ・感覚（視覚や聴覚など）が過敏であったり、鈍感であったりします。
- （例）少しの光をまぶしいと感じる。ちょっとした音を大きな音と感じる。疲れや痛みを感じにくい。



聞き取ることが苦手



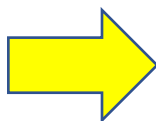
- ・話し言葉を聞き取ることが苦手です。
- ・早口で言われると聞き取れないことがあります。
- ・一度に多くのことを言われると、混乱します。
- ・あいまいな言い方は混乱します。



その他



- ・集団が苦手であるため、避難所外の車中に避難しているかもしれません。
- ・長時間、並ぶことができないため、必要物資が届いていない可能性があります。



お手伝いのポイント



- ・わかっていることは、あらかじめ伝えておいてください。
- 「～時から、配給があります」
- 「明日、掃除をします」
- 「〇〇日に、●●へ移動します」



- ・光のあまり差し込まないところに居場所の確保をしてください。
- ・あまり騒がしくない場所を確保してください。
- ・怪我の様子など身体状況をチェックしてください。
- ・疲れている様子が見られたら、休むように声をかけてください。

- ・何かを伝える時には、突然話し始めず、まず声をかけてください。
- ・ゆっくり、はっきりと伝えてください。
- ・複数のことを伝えるときには、メモを使ってください。
- ×「あっちに〇〇があります」
- 「避難所を出て右側に〇〇があります」



- ・ずっと避難所の外にいる人やそのご家族に困っていることがないか、声をかけて聞いてください。

